

資料2

西 東 京 市
男女平等参画推進委員会
令和2年9月29日

西東京市第4次男女平等参画推進計画

西東京市第2次配偶者暴力対策基本計画

西東京市女性の職業生活における活躍推進計画

委員会評価報告

(令和元年度)

(Cグループ)

西東京市男女平等参画推進委員会評価

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-1	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進（★重点課題）
施策（1）	ワーク・ライフ・バランスの啓発と情報提供
事業	①ワーク・ライフ・バランスに関する啓発と情報の提供
	②多様な働き方に関する情報の提供
担当課	協働コミュニティ課・産業振興課

施策全体についての評価

施策については、積極的に取り組んでいる。しかし、事業評価について触れられていないため、効果があったのかなかったのかの評価をしっかりとる必要がある。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	施策は行っているため、質の向上が重要だと思われる。セミナー後は、出席者の満足度、人数の向上、年齢層の分析などを行い検証が必要。ガイドブック等の配布については、いかに分かりやすい内容で、市民が理解し易いようになっているかの精査や、相談窓口担当者の知識向上なども課題として挙げられる。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
産業振興課	①②	具体的な取り組みは評価できるが、担当課計画にある「市民のニーズに応えるため」が、このニーズの把握方法についてどのようにして行っているかが不明。ニーズの把握は計画や執行内容、今後の課題に深く関わるため、明確化する必要がある。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
C							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-1	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進（★重点課題）
施策（2）	ワーク・ライフ・バランスの促進に向けた事業所への働きかけ
事業	①市内事業者団体に対する情報の提供
	②ワーク・ライフ・バランス推進企業の紹介
	③公共調達を通じたワーク・ライフ・バランスの推進（新規）
担当課	協働コミュニティ課・契約課

施策全体についての評価

事業者団体への働きかけは難しいが、重要な取り組みのため、まずは、実現が可能な範囲で目標スケジュールを立て、実行していくのはどうか。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	C				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②③	ワーク・ライフ・バランス等へ取り組む企業が評価される仕組み作り→企業への情報提供、働きかけ→ワーク・ライフ・バランスの取れた優良企業への紹介の流れと思われる。まずは、評価される仕組み作りの策定を期待する。	総合評価				
			C				
			計画内容				
			C				
			執行状況				
			C				
課題把握							
C							
契約課	③	「公平性、妥当性等の観点から慎重な検討を要する」とあり、理解はできるが、このままでは前に進まない。まずは、実現が可能な範囲で目標スケジュールを立てることをしてはどうか。	総合評価				
			C				
			計画内容				
			C				
			執行状況				
			C				
課題把握							
C							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-2	経済活動における女性活躍の推進
施策（1）	女性の就労及びキャリア形成支援
事業	①ハローワーク等との連携による就職相談の実施と情報の提供
	②保育付き女性の就労準備講座等の実施
	③働く女性のキャリア形成支援
担当課	産業振興課・協働コミュニティ課

施策全体についての評価

施策については十分行われているが、行った後の振り返りを部分に若干の不安がある。“ニーズ”はすぐに変化するため、しっかりと把握されることを期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
産業振興課	①②	Ⅲ-1（1）同様、具体的な取り組みは評価できるが、担当課計画にある「市民のニーズに応えるため」が、このニーズの把握方法についてどのようにして行っているかが不明。ニーズの把握は計画や執行内容、今後の課題に深く関わるため、明確化する必要がある。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
協働コミュニティ課	②③	計画、執行は非常に評価できる。しかし、課題に対しては、同じことを続けていくとある。計画、執行に対してしっかりと分析し、効果があったのであれば問題はないが、振り返りの部分が抜けている懸念がある。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
課題把握							
B							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-2	経済活動における女性活躍の推進
施策（2）	市内の事業所における女性の活躍の推進
事業	①女性の活躍を推進するポジティブ・アクション（積極的改善措置）の働きかけ
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

情報提供、普及啓発が実施されている。今後はより実効性を高めるための施策についても検討されたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	引き続き市内企業、事業者に対し情報提供を行うとともに、今後はより事業効果を高めるため、産業振興課との連携により事業者等に直接的に働きかける事業の企画、検討も必要かと思われる。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-2	経済活動における女性活躍の推進
施策（3）	女性農業者への支援
事業	①家族経営協定の普及
	①女性農業者の支援
担当課	産業振興課

施策全体についての評価

引き続き事業を推進されることを期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
産業振興課	①②	家族協定の締結により女性の経営参画をさらに進める。また、多くの女性農業者の交流の場が提供されるよう、引き続き取組みを進められたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-2	経済活動における女性活躍の推進
施策（4）	女性の起業、コミュニティビジネス等への支援
事業	①起業に関する支援と相談の実施
	②NPO法人の設立やコミュニティビジネス等に関する情報提供、相談、学習機会の提供
担当課	産業振興課・協働コミュニティ課

施策全体についての評価

女性の起業や新たなビジネスへの参加の促進に取り組まれている。今後は商工団体等との連携を強化するなどにより事業効果が高まることを期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
産業振興課	①	起業、創業に関する相談、情報提供や創業スクールなどの取組みが実施されている。引き続き女性をはじめとした創業の支援を行うとともに、東京都などが実施する創業支援策の活用なども併せて推進されたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
協働コミュニティ課	②	様々な事業、イベント、講座等を実施、情報提供や学習機会の提供により市民協働の活動が推進されている。今後も女性活躍推進の視点を重視した地域活性化の取組みを推進することを期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
A							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-3	男性の家事・育児・介護への参画促進
施策（1）	男性の家事・子育てへの参画促進
事業	①男性向け家事・育児に関する情報の提供
	②男性の育児休業取得の啓発
担当課	協働コミュニティ課・健康課・公民館・職員課

施策全体についての評価

市民及び庁内職員に向けて男性の家事、育児への参加に関する情報が、様々な機会を通じ提供されている。今後は事業効果を検証するなどによりさらに事業が充実されることを期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	男性を対象とした講座の開催など着実に事業が実施されている。引き続き市民のニーズの把握に努め講座内容を充実させていくとともに、男性の育休取得促進等について、市内企業、事業者等に向けて普及啓発を進められたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
健康課	①②	様々な機会を活用して情報提供が行われている。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
公民館	①	計画に沿った男性の家事、育児への参加をテーマにした講座が開催されている。引き続き市民のニーズの把握に努め、普及啓発に努められたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
職員課	②	庁内職員向けに様々な媒体により情報提供が行われている。引き続き男性職員の育休取得促進を進められたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
課題把握							
A							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-3	男性の家事・育児・介護への参画促進
施策（2）	男性の介護への参画促進
事業	①介護休業取得の啓発
	②介護講座の開催
担当課	協働コミュニティ課・職員課・高齢者支援課

施策全体についての評価

要介護者が増える中、介護休業取得率は相変わらず低く、介護を理由とする女性の離職率も高い。庁内における介護休業取得が進むことにより民間企業や地域の事業所の職場環境に良い影響が与えられることに期待するとともに課同士で連携を図り講座開催時には周知・宣伝に力を注がりたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	講座開催を評価する。稼働年齢層の男性が興味を引くような講座のネーミングやキャッチフレーズ、また土曜・日曜開催や動画配信を検討されたい。ポケット労働法の配置の仕方について、ポップの使用など、より多くの人の目に留まり手元に届くよう工夫されたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
職員課	①	執行状況から介護休暇取得に有効な取り組みがなされていることを評価する。引き続き介護休暇・介護休業を必要とする職員への対応や啓発の促進に努められたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			A				
課題把握							
B							
高齢者支援課	①②	介護保険申請等で窓口を訪れた人に介護休暇や介護休業法の案内をお願いする。引き続き在宅介護教室の実施継続に努められたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-4	子育てへの支援
施策（1）	子育て支援サービスの充実
事業	①子育てに関する相談の実施
	②保育サービスの提供
	③子育て家庭に対する経済的な支援
担当課	健康課・地域共生課・子育て支援課・保育課・児童青少年課・子ども家庭支援センター・学務課

施策全体についての評価

課題が認識され改善策が図られている課が多い。今後支援を必要とする家庭の増加が予想されることから、より一層の課同士の連携構築が望まれる。一歩踏み込んだ取り組み計画に期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
健康課	①	相談窓口の周知、職員の相談スキルの維持向上に努められていることを評価する。冊子配布を始めとする情報提供はこれから子育てが始まる方や子育て中の方の不安を取り除き和らげることができる。引き続き有用な情報提供やそのあり方に期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
地域共生課	①	地域には身近で頼れる民生委員がいることをより多くの世代に知ってもらい活用されるよう継続して周知・広報活動を推進されたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
子育て支援課	①②③	仕事と子育ての両立の為にも病児・病後児保育の充実は必要不可欠である。引き続き、利用者のニーズや現場の声に耳を傾け施設の運営に携わられるとともにひとり親家庭を始めとする子育て家庭への経済的支援に努められたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

保育課	①②	各施設とのつながりや関わり方など総合窓口としての機能を果たしている。待機児童対策ともに公私や規模に関係なく誰もが安心してわが子を預けられるよう引き続き地域における保育事業者への巡回訪問・指導助言等を推進されたい。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			A			
課題把握						
B						
児童青少年課	①②	芝久保小学校内における学童クラブ開設を評価する。今後イベント開催が難しくなった場合、「こそだてフェスタ」に替わる新たなイベントの企画にも期待する。引き続き放課後における児童や保護者のニーズ把握、学童クラブの運営整備に努められたい。	総合評価			
			B			
			計画内容			
			B			
			執行状況			
			B			
課題把握						
B						
子ども家庭支援センター	①②	子ども家庭支援センターの機能をより多くの人に知ってもらうための働きかけや虐待防止のためのマニュアル作成、各機関への配布を高く評価する。引き続き支援を要する家庭への適切な支援の提供、研究に加え関係機関とのスムーズな連携システムの構築に勤しまれたい。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			A			
課題把握						
A						
学務課	③	経済的理由により不安を抱えている家庭に必要な情報が適切なタイミングで行き届くよう引き続き市民サービスの向上に努められたい。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			B			
			執行状況			
			A			
課題把握						
A						

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-4	子育てへの支援
施策（2）	地域での子育て支援の促進
事業	①子育て支援に関する相談と情報の提供
	②地域で子育てを支え合う保育サービスの提供
	③子育てサークルの育成と支援
担当課	協働コミュニティ課・子育て支援課・保育課・子ども家庭支援センター・健康課・公民館・児童青少年課

施策全体についての評価

WLBと女性の活躍の推進に紐づけられる施策が多く実施していることは評価できる、今般COVID-19の影響で働き方に変化が生じることは推察できる。引き続き相談や情報提供、サービスの向上など、意識の高い計画の実施を進められたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	継続して実施されたい。 さらに、WLBは子育て中の母親だけではなく、父親と一緒に住む家族も理解し、それぞれお互いの生き方を尊重し合えることも大切である。そのような視点を取り入れた講座を企画実行されたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
課題把握							
A							
子育て支援課	①	継続して実施されたい。 見やすい編集に努め、ハンドブックの存在をより広く周知するよう努められたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
課題把握							
A							
保育課	①②	各5園が工夫をこらしたHPを展開していることは評価するが、WLBに着目した事業がHPからは読み取れなかった。今後その点を意識した事業を実施願いたい。さらに、一時保育は同規模での継続を実施されたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

子ども家庭 支援セン ター	①②③	COVID-19の影響で様々なイベントや事業が実施し ずらい状況のためハンドブックの配架先の検討が必要 である。ファミサポの活動も企業によってはテレ ワークが実施されている中、サポートする側が臨機 応変で対応できるよう研修の実施など期待する。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			B			
課題把握						
B						
健康課	①	継続して実施されたい。 しっかりと目標をもった事業運営は高く評価する。 育休終了後の職場復帰を見据え、地域とのつながり づくりなども含め、今後の事業運営に期待する。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			A			
課題把握						
A						
公民館	①③	継続して実施されたい。 しっかりと目標をもった事業運営は高く評価する。 育休終了後の職場復帰を見据え、地域とのつながり づくりなども含め、今後の事業運営に期待する。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			A			
課題把握						
B						
児童青少年 課	③	継続して実施されたい。 各児童館の工夫をより進め、WLBを意識した参加者 同士の情報交換の場となるよ意識し実施願いたい。	総合評価			
			A			
			計画内容			
			A			
			執行状況			
			A			
課題把握						
B						

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-4	子育てへの支援
施策（3）	ひとり親家庭への支援
事業	①子育てに関する相談の実施(再掲)
	②ひとり親家庭の生活支援
	③ハローワーク等との連携による就業支援
担当課	健康課・地域共生課・子育て支援課

施策全体についての評価

WLBと女性の活躍の推進に紐づけられる施策が多く実施していることは評価できる、今般COVID-19の影響で働き方に変化が生じることは推察できる。引き続き子育て支援へ意識の高い計画の実施を進められたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
健康課	①	東京都#7119#8000の周知は継続して実施されたい。しかし、冊子だけの周知ではなく、公共施設や病院、商業施設など、様々なところでの周知を工夫されたい。さらに、担当課内での研修は継続して実施されたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
			課題把握				
地域共生課	①	民生児童員を身近な相談役として周知を図る場合、地域ごとに決まっている民生児童委員は男性や女性が決まっている。WLBを考えた相談の際は、同性同士で相談しやすいことを考慮して、地域をまたいで同性に相談に乗れるなどの新たな工夫を検討いただきたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
			課題把握				
子育て支援課	①②③	継続して実施されたい。 母子・父子への様々な支援を駆使して、生きづらさを感じてる親子をステージに応じて支援出来ていることは高く評価する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
			課題把握				
A							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-5	介護への支援
施策（1）	地域での支え合いのしくみづくり
事業	①地域での福祉に関する相談と情報の提供
	②地域でふれあい、ささえあうネットワークの形成
	③NPOや市民活動団体等との協働の推進
担当課	地域共生課・高齢者支援課・障害福祉課・協働コミュニティ課

施策全体についての評価

介護や福祉の充実のため、地域人材の発掘、地域の市民活動団体やNPOへの活動支援とそれらをつなぐネットワークづくりに取り組んでいることを評価する。さらなる情報発信と啓発、連携強化に期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
地域共生課	①②	毎年、民生委員の欠員が生じる中、人材の発掘に尽力し、ほっとネット推進員とともに、地域への情報発信と高齢者への相談対応の向上を図っていることを評価する。今後も男女平等参画の視点を意識した研修を継続していくことを期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
A							
高齢者支援課	①②	地域包括センターと地域の関係者とのネットワーク作りの強化を課題に、支え合いネットワークの周知と見守り方法の見直しに取り組んでいる。具体的な周知の方法、見守り方法についての提案と実施を期待する。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
障害福祉課	①	障害者への情報提供の充実、相談支援の充実に尽力している。3障害の相談拠点、基幹相談支援センター等と、障害福祉課、相談支援センター、相談支援事業所とのさらなる連携で確実な情報提供と見守り体制の強化を期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
協働コミュニティ課	③	NPOや市民活動団体等の共同の推進のために、ハード面、ソフト面で市民活動の活性化支援の尽力している。協同事業の提案募集の実施も期待するところである。それらの継続的な周知とPRや啓発に男女平等参画の視点を意識しながら努めていただきたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
A							

基本目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と女性の活躍の推進
課題Ⅲ-5	介護への支援
施策（2）	家族介護者への支援
事業	①家族介護者への情報の提供
	②専門職・関係機関の連携による家族介護者への支援
担当課	高齢者支援課・障害福祉課

施策全体についての評価

被介護者への虐待防止を課題としているが、家族介護者の負担軽減のための支援が緊急課題である。虐待防止の啓発活動はもちろんであるが、専門家との連携強化でさらなる支援策を期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
高齢者支援課	①②	被介護者への虐待防止の啓発活動と、専門職・専門機関の連携を強化し家族介護者への支援を行っている。特に家族介護者への支援を充実させ負担軽減を図るために、介護者会の周知、効果的な運営を図る具体策の提案を期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							
障害福祉課	①	被介護者への虐待防止を課題とし、虐待防止啓発用マスクの配布の実施で虐待防止の啓発活動を重視した。さらに介護家族への具体的な支援を検討し、介護家族の負担をなくすことで虐待防止につなげていきたい。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

